


10/30
発売

『新しい戦前』に向かう 我が国の平和の危機

防衛ジャーナリストが緊急出版！

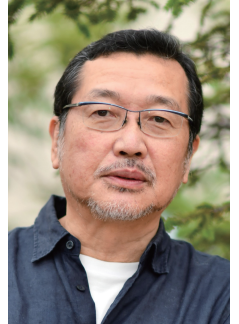
安倍政治の「継承者」、岸田首相による敵基地攻撃・防衛費倍増の真実



台湾有事は2027年までに起きる？
米中が軍事衝突すれば日本が攻撃対象になり、
沖縄が「捨て石」にされる！「敵基地攻撃能力の
保有」で「専守防衛」を投げ捨て「新しい戦前」
に向かう岸田政権の危険性を問う。 

半田滋 (はんだ・しげる)

1955年生まれ。防衛ジャーナリスト。元東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。海上保安庁政策アドバイザー。92年から防衛庁取材を担当している。2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。



もくじ

- 第1章 台湾有事に備えて
- 第2章 安全保障政策の抜本的改定
- 第3章 防衛費対GDP比2%の正体
- 第4章 安倍政治を継承する岸田首相
- 第5章 ウクライナ戦争と日本
- 第6章 日本がたどる道

「はじめに」より(抜粋)

台湾有事は起きるだろうか。さまざまな推論が語られている。「中国が台湾を武力侵攻するはずがない」「仮に起きても米国が参戦することはない」「いやいや、米国は自国の国益のために必ず参戦する」ロシアのウクライナ侵攻をその1年前に言い当てた人がいないのと同様に台湾有事の勃発を言い当てるのは難しい。何も起こらないことを確実に予測できるはずもない。

事実をまず知るところから始めていきたい。この本には、台湾有事に巻き込まれれば、最初に戦場になりかねない与那国島のルポを皮切りに、さまざまな事実とその解釈が満載されている。

ISBN978-4-87154-240-1

c3031 1800E

46判並製 232頁

定価1980円(本体価格1800円+税)

 あけび書房

TEL: 03-5888-4142

FAX: 03-5888-4448

〒167-0054 東京都杉並区松庵3-39-13-103

<https://akebishobo.com/> Mail: info@akebishobo.com



ご記入の上、最寄りの書店あるいはあけび書房へご注文下さい。

注文書	書店印・取扱先	台湾侵攻に巻き込まれる日本		注文数
	団体名		氏名	冊
	送り先	〒()-()	電話番号	
	その他備考			

取次帖合：日販・トーハン・楽天ブックスネットワーク・中央社・大学図書・日教販・全官報・新日本図書・鎌谷書店・JRC

発行：あけび書房 TEL.03-5888-4142 FAX.03-5888-4448